国宝松本城の魅力復活
うずみばし 埋橋 鮮やかに生まれ変わりました

市長記者会見資料
7．5．21
松本城管理課

黒い城と赤い橋がフォトスポットとして大人気

＜経過＞
S30年 「昭和の大修理」に観光目的として建設
H23年 松本地震以降、埋橋の通行止・埋門閉鎖
H27年 確認されている「足駄塀（あしだべい）」の存在
市街地への回遊性を考慮 ➡ 通行止め継続

整備目標である「幕末期の姿を可能な限り具現化」

擬宝珠（ぎぼし）の再利用

欄干材の再利用

欄干を塗り直すなど美観工事を実施

＜3月：藤棚も整備完了＞
城と埋橋の眺望
ベンチも再び設置
暑さをしのいで観覧を

2つの“楽都”友好へ意見交換
オーストリア・ザルツブルク州 関係者と市長会談

市長記者会見資料
7．5．21
移住交流推進室

ザルツブルク州知事ヴィルフリード・ハスラウアー氏から親書で**友好深化の提案**

5/26大阪万博で **松本市長とザルツブルク州副知事・ザルツブルク音楽祭総裁が会談**

文化とモーツァルトの街 ザルツブルク州

- 人口：約57万人（2024年時点）
- モーツァルト生誕の地
- **毎年夏に世界三大音楽祭の一つ“ザルツブルク音楽祭”を開催**
- 世界最高峰のウィーン・フィルハーモニー管弦楽団が出演

SALZBVRGER FESTSPIELE

会談 概要

- 日 時　5/26(月) 17:00～18:00
- 場 所　大阪万博オーストリアパビリオン
- 出席者　【松本市】臥雲市長・阿部議長
  【ザルツブルク州】シュネル州副知事・ハマー音楽祭総裁
- その他　会談後、モーツァルトコンサートを鑑賞

SEIJI OZAWA MATSUMOTO FESTIVAL

松本市とザルツブルクの共通点

世界的音楽祭を抱え、**音楽をまちの中核に据えて**文化を発信

＜その他ザルツブルクとの交流事業＞

- ●5/21 ザルツブルク合唱団　松本公演
- ●5/22 ザルツブルク訪問団　松本訪問
  - ・ザルツブルク州議会議員(州知事代理)ほか４名が来松
  - ・松本市博物館でモーツァルトが愛用したヴァイオリンを展示

参照：オーストリア観光公式サイト、ザルツブルク音楽祭公式サイト、大阪万博公式サイト